

ひこね 市議会だより



一般会計補正予算総額 1億9,189万3千円 可決
市営住宅の設置および管理に関する条例・副市長定数条例の一部改正など



写真は、5月24日に開催された
井伊直弼と開国150年祭主催事業
「彦根よさこい春の舞」の様

井伊直弼と開国150年祭

Ii Nosuke - Gateway to future

5月臨時会・5月定例会の結果	2~4
議員表彰	4
予算特別委員会・各常任委員会の審査状況	5
個人質問	6~9
ほかにもこんなことを質問しました	10
議場コンサート開催	10

5月定例会のあらまし

5月定例会は、5月29日から6月18日まで21日間の会期で開催し、提出された議案審議のほか、個人からの質疑、一般質問を行いました。

今期定例会に提出された市長提出議案は16件で、いずれも原案のとおり可決・同意・適当と認めました。

議長に北村 收 議員
副議長に前川春夫 議員
監査委員に安藤 博 議員
が就任

去る5月22日に5月臨時会を開催しました。臨時会では、平成21年度補正予算、市税条例等の一部改正等の専決処分関係、彦根市監査委員の人事案件等の市長提出議案7件、議員提出議案1件を審議し、いずれも原案どおり承認・可決・同意しました。また、議長、副議長、各委員会委員の選任等を行いました。平成21年の議会構成は下記のとおりです。



監査委員
安藤 博議員



副議長
前川春夫議員



議長
北村 收議員

議会の構成

議長	北村 收	副議長	前川春夫	監査委員	安藤 博		
常任委員会							
総務		福祉病院		市民文教		産業建設	
細江 正人 成宮 祐二 北村 收 野村 郁雄	辻 真理子 田島 茂洋 安藤 博	佐野 正博 久木 正勝 山口 大助 山田多津子	小川喜三郎 杉本 君江 有馬 裕次	田中 滋康 藤野 政信 矢吹 安子 小林 武	渡辺 史郎 夏川嘉一郎 前川 春夫	赤井 康彦 徳永ひで子 西川 正義 八木 嘉之	馬場 和子 大橋 和夫 松本 忠男
議会運営委員会		特別委員会					
		環境対策		議会改革			
渡辺 史郎 大橋 和夫 田中 滋康	矢吹 安子 田島 茂洋 有馬 裕次	馬場 和子 山田多津子 久木 正勝	辻 真理子 小川喜三郎 佐野 正博	田島 茂洋 小林 武 藤野 政信	夏川嘉一郎 八木 嘉之 細江 正人	馬場 和子 徳永ひで子 野村 郁雄	有馬 裕次 成宮 祐二
特別委員会		議会報編集委員会		議会情報公開調整委員会		議会図書室 主 管	
中学校給食実施のための		予 算					
矢吹 安子 馬場 和子 辻 真理子	西川 正義 佐野 正博 山田多津子	大橋 和夫 八木 嘉之 全議員が委員	西川 正義 渡辺 史郎 有馬 裕次	夏川嘉一郎 佐野 正博 田中 滋康	八木 嘉之 藤野 政信 小林 武	山田多津子 大橋 和夫 久木 正勝	細江 正人
一部事務組合議会(彦根市選出)							
彦根市 天 上 郡 営 林 組 合 議 会			彦根犬上広域行政組合議会				
久木 正勝 馬場 和子 藤野 政信 久木正勝議員が議長に就任	辻 真理子 徳永ひで子 田島 茂洋	小川喜三郎 前川 春夫 田中 滋康	有馬 裕次 細江 正人 山田多津子	佐野 正博 八木 嘉之 小林 武	成宮 祐二 渡辺 史郎 大橋 和夫 成宮祐二議員が議長に就任	小川喜三郎 徳永ひで子	赤井 康彦 西川 正義

= 委員長、 = 副委員長

5月臨時会・5月定例会の結果

5月臨時会

予算関係 = いずれも承認・可決

件名	概要
専決処分につき承認を求めることについて(平成21年度(2009年度)彦根市一般会計補正予算(第1号))=承認	補正予算額:112万3千円 千福財産区議会議員の欠員に伴う補欠選挙執行のため補正を行ったもの
平成21年度(2009年度)彦根市住宅新築ならびに改修資金貸付事業特別会計補正予算(第1号)=可決	補正予算額:1億1,000万4千円 平成20年度同会計が歳入不足により赤字決算となる見込みであるため、平成21年度の歳入を繰上充用するもの
平成21年度(2009年度)彦根市老人保健事業特別会計補正予算(第1号)=可決	補正予算額:5,407万8千円 平成20年度同会計が歳入不足により赤字決算となる見込みであるため、平成21年度の歳入を繰上充用等するもの

条例関係 = いずれも承認・可決

件名	概要
専決処分につき承認を求めることについて(彦根市市税条例等の一部を改正する条例)=承認	地方税法等の一部改正に伴い条例の一部改正を行ったもの
専決処分につき承認を求めることについて(彦根市都市計画税条例の一部を改正する条例)=承認	
彦根市市税条例の一部を改正する条例案=可決	地方税法等の一部改正および長期優良住宅の普及の促進に関する法律の施行に伴い、所要の改正を行うもの

人事案件 = 同意

件名	概要
彦根市監査委員の選任につき同意を求めることについて	八木嘉之氏の辞任に伴い、後任に安藤博氏を選任することについて同意を求めるもの

報告

件名
損害賠償の額の決定について(3件)

議員提出議案(条例関係) = 可決

件名	概要
彦根市議会委員会条例の一部を改正する条例案	会派の構成員の異動により、議会運営委員会の委員の定数を7人から6人に改めるもの

5月定例会

予算関係 = いずれも可決

件名	概要
平成21年度(2009年度)彦根市一般会計補正予算(第2号)	補正予算額:1億3,489万3千円 妊婦健康診査事業、緊急経済対策住宅リフォーム促進事業、特別職給与費、集会所設置補助事業、広域観光振興事業等の増額補正
平成21年度(2009年度)彦根市一般会計補正予算(第3号)	補正予算額:5,700万円 東中学校校舎等整備事業の増額補正

条例関係 = いずれも可決

件名	概要
彦根市営住宅の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例案	住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律に基づき、特定目的住宅への入居対象者を拡大するもの
彦根市介護保険条例の一部を改正する条例案	次世代育成の観点から、乳幼児福祉医療費助成の自己負担分を無料とすることに伴い、関係条項を改めるもの
彦根市副市長定数条例の一部を改正する条例案	副市長の定数を1人から2人に改めるもの

5月定例会の結果

件名	概要
彦根市特別職の常勤職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例案	国家公務員の給与の暫定措置に準じ、平成21年6月期の期末・勤勉手当の支給月数を引き下げるもの 【特別職の常勤職員】 期末手当 1.60月→1.45月
彦根市教育委員会教育長の給与に関する条例の一部を改正する条例案	【教育委員会教育長】 期末手当 1.60月→1.45月
彦根市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	【職員】 期末手当 1.40月→1.25月 勤勉手当 0.75月→0.70月 【再任用職員】 期末手当 0.75月→0.70月 勤勉手当 0.35月→0.30月
彦根市公有財産審議会条例の一部を改正する条例案	平成21年4月1日付けの組織改編に伴い、所要の改正を行うもの

その他 = 適当と認める、同意

件名	概要
人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて =適当と認める	小山 壽子(こやま じゅんこ)氏 (鳥居本町)
	廣野 政三(ひろの まさみつ)氏 (芹橋二丁目)
	桂 晃照(かつら こうしょう)氏 (西今町)
	河分 武士(かわけ たけし)氏 (堀町)
	平塚 文子(ひらつか ふみこ)氏 (日夏町)
彦根市副市長の選任につき同意を求めることについて=同意	善利 孝子(せり たかこ)氏 (芹町) 藤井比早之(ふじい ひさゆき)氏 (東京都大田区)

報告

件名
平成20年度(2008年度)彦根市土地開発公社の決算状況について
平成21年度(2009年度)彦根市土地開発公社の事業計画について
平成21年度(2009年度)財団法人彦根市事業公社の事業計画について
平成20年度(2008年度)彦根市繰越明許費繰越計算書について
平成20年度(2008年度)彦根市事故繰越し繰越計算書について
平成20年度(2008年度)彦根市水道事業会計予算繰越しについて
第22期彦根総合地方卸売市場株式会社の事業計画について

議員表彰

全国市議会議長会会長および滋賀県市議会議長会会長から、次の9人の議員が表彰を受けられました。

30年特別表彰

成宮 祐二 議員

20年特別表彰

杉本 君江 議員

10年表彰

松本 忠男 議員

矢吹 安子 議員

藤野 政信 議員

田中 滋康 議員

小林 武 議員

大橋 和夫 議員

久木 正勝 議員



前列左から藤野議員、杉本議員、成宮議員、久木議員
後列左から田中議員、松本議員、矢吹議員、大橋議員、小林議員

予算特別委員会

5月22日に開催した委員会では、一般会計補正予算の専決処分1件、特別会計補正予算2件の合計3件の議案審査を行いました。審査では、住宅新築ならびに改修資金貸付事業特別会計補正予算に対し、滞納状況等の質疑、反対の討論がありました。採決では、3議案とも原案のとおり承認・可決すべきものと決しました。

6月11日に開催した委員会では、一般会計補正予算1件の議案審査を行いました。審査では、2人目の副市長就任に係る給与・手当等の内容と河川洪水ハザードマップ作成に必要な県作成の浸水想定区域図の公表遅延への働きかけの状況、集会所設置補助制度等の変更の経緯、子育て支援事業の考え方、生活保護に係る臨時職員1人配置の妥当性、妊婦健康診査の実績と積算の状況、住宅リフォーム促進事業補助金申請者への対応見込み、びわ湖・近江路観光圏協議会負担金確定に係る事業概要・負担割合、問題を抱える子ども等の自立支援事業の内容・妥当性等の質疑がありました。討論では、賛成・反対それぞれの意見がありました。採決では、原案のとおり可決すべきものと決しました。

6月18日に開催した委員会では、一般会計補正予算1件の議案審査を行いました。審査では、東中学校校舎等整備事業に関し、校舎・駐車場・武道館・屋内運動場・プール等の位置の考え方や内容、緑化等の環境対策、校舎等の景観への配慮、市内の学校施設全体の中で東中学校が改築するに至った考え方、交付税措置の確約の有無、現時点での建設業者選定の考え方、東中学校に係る債務の有無等の質疑がありました。採決では、異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。

総務常任委員会

5月22日に開催した委員会では、条例の一部改正に係る専決処分等3件の議案審査を行いました。審査では、市税条例の一部改正に伴う変更内容の市民への周知等の質疑がありました。採決では、3議案とも異議なく承認・可決すべきものと決しました。

5月29日に開催した委員会では、条例の一部改正3件の議案審査を行いました。審査では、市職員の期末・勤怠手当等の一部凍結の考え方等の質疑がありました。討論では、賛成・反対それぞれ意見がありました。採決では、3議案とも原案のとおり可決すべきものと決しました。

6月12日に開催した委員会では、条例の一部改正2件の議案審査を行いました。副市長定数条例の一部改正の審査では、副市長が2人必要な理由、市民への説明方法、副市長の職掌等の質疑がありました。討論では、賛成・反対それぞれ意見がありました。採決では、2議案とも原案のとおり可決すべきものと決しました。

産業建設常任委員会

6月12日に開催した委員会では、市営住宅の設置および管理に関する条例の一部改正1件の議案審査を行いました。審査では、特定目的住宅の利用状況、今後の需要予測と対応、住宅確保要配慮者の範囲、条例改正に伴う本市の方策等の質疑が

ありました。採決では、異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。

福祉病院常任委員会

6月15日に開催した委員会では、介護保険条例の一部改正1件の議案審査を行いました。審査では、本市の介護相談センターで行ってきた居

宅介護支援事業について、今後、民間事業所を紹介する形となるのかどうかや同センター職員の外遇について、また、介護相談センターでの居宅介護支援の推移、考え方の質疑がありました。採決では、異議なく原案のとおり可決すべきものと決しました。



稲枝駅舎と西側整備の進捗は



稲 枝 駅

問 稲枝駅舎改築について稲枝地区住民と駅を利用される近隣町の利用者の長年の願いであり、期成同盟会が設立され実現

西川 正義

に大きな期待を持っているが、現時点での取組は、**答** 駅舎改築については、東西を結ぶ自由通路を配置し、バリアフリーに配慮した橋上駅舎を考慮しており、JR京都支社にも伝えている。今後は、改築についての具体的な協議に入っていきたい。

問 駅西側整備の取組は、構想計画を作成し、関係自治会に対して説明会を実施したが、引き続き地元の見解を尊重して取り組む。



地元意見を尊重し、着実に取り組む



有害鳥獣対策の現状と取組は

答 荒神山周辺地域に新たにイノシシ侵入防止柵を設置し、被害が甚大な地域に捕獲用檻を増設し、

問 被る被害防止対策の取組は。
答 彦根市獣害防止対策協議会設立後の取組は、3月14日に設立し、国の特別措置に関する法律「鳥獣被害防止特措法」による農林水産省の鳥獣害防止対策総合事業に応募し対策事業を実施する。

渡辺 史郎

答 この地域の総合的な施策推進には獣害対策を進める必要があり、効果的な方策を新たに追加実施できるよう考えていく。

問 荒神山一帯を子ども園にするためにも一層積極的な対策を。



効果的な方策を新たに追加実施する



取得後10年以上の遊休地の活用を



田中 滋康

問 土地開発公社は、市の要請を受けた土地の先行取得を任務とする。取得用地には、利用目的があり、15年も20年もの間、

答 産業振興センターや勤労者福祉施設整備の用地は、代替地の関係から一部未買収となり有効活用が図れていない。佐和山幼稚園拡張用地は、平成4年当時、周辺の宅地開発が進み入園希望者の急増予測ほどには増えず財政状況もあり未利用にある。

塩漬状態、未利用にあることは、有効な財源の活用からも納得できない。簿価34億3千万円のうち、相当額が冬眠状態にあり、目的にかなった改善を促す。



一部未買収や財政状況から今は困難



獅山彦根市長2期目4年を振り返り

答 奨励金は条例に基づく交付で、企業の投資により市の収入も増える。雇用問題とは別である。

問 市民創造事業などの市民活動には行政の育てるメッセージが必要では。
答 NPOや活動団体の自主性・自立性を尊重。
問 企業への奨励金制度で4億3千万円が大手3社に偏っており、雇用対策に寄与しているか疑問だが見解は。

有馬 裕次



問 お浜御殿整備は観光コース拠点で価値ありとしているが、見学者は「価値なし」の意見もある。単なる土木事業ではないか。
答 市債を使い取得可能で観光資源としても活性化につながると考え市長決断した。



市の将来を考え各種の施策を実施

小川 喜二郎

問 本市での頑張る地方応援プログラムの内容は、

答 分娩を扱う民間診療所の整備に経費の一部を助成、子育て支援事業、ごみ減量やリサイクル促進を図る地球温暖化防止3R推進、地域通貨を交付する美しいひこね創造事業の4つを選定している。

問 交付税の割増措置額はいくらか。

答 平成19年度が2億2630万3千円、平成20



赤井 康彦

問 国の平成21年度補正予算が成立した。過去最大の補正予算の中で今回スクールニューデール構想として学校耐震・エ



国の補正予算の活用は



東中学校の全面改築等を行いたい

答 コ改修などがあるが彦根市として活用していく考えはあるのか。
答 平成22年度以降で計画していた稲枝中学校校舎の一部および稲枝東小学校体育館の耐震補強工事を前倒しし、今年度中に事業化を目指したい。東中学校については、平成22年度に校舎を補強、体育館・プールを改築することで耐震化を図る計画であったが、今回の補正予算による国の財源を活用し全面改築を行いたいと考える。



頑張る

地方応援プログラムの内容は



前向きに取り組む自治体に財政支援



頑張る地方応援プログラム

年度が1億7447万円である。
問 副市長を2名に改正する条例案で、市長の権限に属する事務の一部を委任する考えは。
答 現在のところ考えていない。



亀山出張所

久木 正勝

問 亀山出張所とグリーンピアひこねの統合の進捗状況は。亀山出張所周辺には亀山小学校、亀山

夏川 嘉一郎

問 総務省の定住自立圏構想の主題は小規模自治体間の広域連携を図り、もって互いの垣根を緩め活性化推進、同時に持続可能社会構築をも目指すにある。連携協働化による活性化推進は結構だが、過度分担化が合併につながる危険性を危惧する。当局の見解を問う。
答 定住自立圏は中心市が周辺町と一対一で協定を締結、その積み重ねで



亀山出張所に
駐車場の設置を



駐車場整備の対応に取り組む

答 グリーンピアひこねが農業振興施設として機能を発揮できるよう事業のあり方を検討しており、亀山出張所との統合は見合わせる。亀山出張所周辺は公共施設が集積しており地域の方々が利用しやすいよう駐車場整備を行う必要があり、対応に取り組む。



定住自立圏構想の
懸案課題について



本構想は人口定住を目指す施策

形成。また、構想の本旨は地方圏からの人の流出を止め、圏内への流れを創出するもので圏域全体に必要な都市機能を整備、周辺町に必要な生活機能を確保し全体の活性化を図るもの。合併にはまったく中立であると認識





ヒブワクチンの補助と 定期接種化を

問 細菌性髄膜炎の日本での患者数は毎年千人と推定され、その約6割がヒブによるもので、3%から5%の子どもが死亡し、生存した10%から20%に脳や神経に重大な障害が生じる。これは早期診断が難しい疾病でワクチン予防が有効であり、定期接種している国々では発症が大幅に減少している。日本では任意接種で費用が3万円かかる。

山田多津子



答 ヒブワクチンは任意接種であり、厚生労働省において定期接種化を検討する研究班が組織された。本市として、国の動向を見据え検討していく。

長浜市のように補助制度を設け、国に定期接種化を求めること。



開業助産院に対する 認識と対応

問 周産期における開業助産院の貢献に対する認識は。
答 妊娠・出産・産後・育児の相談等トータル的



辻 真理子

な支援をされており、自然分娩を希望される妊婦にとっては、安心して産める場所として貢献していただいていると認識している。
問 開業助産院と彦根市立病院小児科との囑託関係については。
答 新生児の異常発生時に迅速に対応するため、開業助産院において囑託する病院を定めておくこととなっているが、国からの通知により、県において調整されることとなっている。



国の動向を見据え検討していく



自然分娩を希望される妊婦に貢献



井伊直弼に託した 教育提言の想いは

問 いいなおすけの6文字の提言に託した想いは。
答 彦根の偉大な先人である直弼公の強い意思を持つて修練と鍛錬に打ち込んだ熱い学びの精神を彦根教育で甦らせたい。
問 郷土の偉人を学ぶ機会が必要への見解は。
答 郷土の偉人の生き方に触れ、自分の生き方について考え、見つめ直す学習を進めていくことは地域社会を担っていく子

馬場 和子



市民サービス待機者の 解消について



松本 忠男

問 要介護者の施設入所の待機について。
答 少しでも待機者の解消を図れるよう増床等の施設整備を見込んでいる。
問 幼稚園3歳児保育の待機児童の解消について。
答 入会基準に基づき、より必要な方から入会していただいている。
問 市民サービスに個人差があるのか。
答 各施設の基準に基づき必要度の高い方から入っていたらいい。

馬場 和子
を育てる上で意義深い。
問 直弼公の顕彰歌「大江戸吹雪」を体育祭や文化祭の演目に採用しては。
答 開国への心意気に触れる勇壮な歌舞であるが演目の設定は学校の特色や主体性を大切にしたい。



郷土の偉人を学ぶ機会は意義深い



幼稚園3歳児保育拡大考えていない

成宮 祐二

問 市長選挙各候補の中心的課題のひとつであった中学校給食は、市民も早期実施を求めている。具体的内容はどうか。

答 議会に提案したが同意が得られなかった。スケジュールメリット、PFI方式、市事業の中での優先順位などの点で問題点を提起されたと考えている。

今後、定住自立圏構想での犬上3町との検討も



東 中 学 校

田島 茂洋

問 私どもの懸案として、東中の全面改築が決めたが、その構想を問う。国の地域活性化・公共投資臨時交付金を活用

Q 中学校給食 早期実施の展望は



A 課題を精査し、年度内に計画したい



必要だし、地産地消でも国の支援も期待できる。
問 具体的内容、実施時期の目標は。
答 PFI手法にこだわらず1市3町または4町で検討したい。年度内に何らかの結論を出したい。



Q 東中学校の全面改築 全容の設計構想



A 高度・多機能な教育環境の長期型設計



して、全面改築を行う予定である。安心・安全でより良い学習環境を整備するため工夫したい。
少人数教室や生徒会室など多目的教室、障害の有無に関係なく仲間づくりができるように可能な限りバリアフリー化をし、エレベーターも設置予定である。より広くグラウンドを活用できるようにプールを屋上に配した体育館等、エコ化・ICT化など高度・多機能な長期対応型設計を行う予定である。

矢吹 安子

問 井伊直弼と開国150年祭に合わせて春の特別公開を実施されたが、市民の感想と今後は。

答 35日間で約6千人、解説シートを増刷するほど予想以上の反響があった。紅葉の秋にも期間限定で公開予定であり、お茶席も検討中である。

問 国指定名勝のお浜御殿のこれからの構想は。

答 建造物の老朽化は、各方面の専門家の意見を



徳永ひで子

問 校庭の芝生化は、地球温暖化の防止や、子ども遊び場として注目され、教育的効果は、計り知れない。芝生化は、高コスト、維持管理も大変

Q お浜御殿の特別公開の感想と構想は



A 庭園は江戸時代後期に復原図りたい



聞きながら補修。復原が可能なら県や文化庁と協議。庭園は江戸時代後期の姿に復原を図りたい。
問 城内特別史跡の民有地の公有地化は。
答 所有者の承諾が得られたところから公有地化へ



お浜御殿庭園

Q 小中学校の校庭への芝生化は



A 情報収集し、検討していく



と、足踏みする自治体も少なくない。彦根市の小中学校の校庭に芝生化を推進する考えは。
答 校庭の芝生化を実施した場合、砂塵の飛散防止、夏季における照り返しや、気温上昇の抑制、児童・生徒のケガ減少等、多くのメリットがある反面、芝生の維持管理に要する経費等の問題、また使用目的によっては逆に使い勝手が悪くなる場合等の課題もある。他校を視察し情報収集し、検討していく。

ほかにもこんなことを質問しました

農作業死亡事故について
緊急経済対策・雇用問題
について
住民の交通手段を守るため
に
「びわ湖・近江路観光圏」
認定から彦根市のアピール
をするために
鳥居本公園の整備について
バイオマス活用施策を考
える
議案57号 副市長の2
人制について
議案第58号彦根市特別
職の常勤職員の給与等に
関する条例の一部を改正
する条例案、
議案第59号彦根市教育
委員会教育長の給与に関
する条例の一部を改正す
る条例案、
議案第60号彦根市職員
の給与に関する条例の一
部を改正する条例案につ
いて
民意を反映する市政運営
を目指して
市民の安全と安心をいか
に守るか
自治体改革と質の高い公

共サービスについて
新型インフルエンザ感染
防止策について考える
核兵器廃絶問題について
選挙公約に基づく政策の
方向性について
定額給付金・子育て応援
特別手当について
昨年度の第一次、第二次
補正予算の取組み状況に
ついて
院内助産所の現状と今後
の課題
妊婦さんへの新型インフ
ルエンザ対策は
市民の忍耐も限界 市立
病院産科の復活は
彦根子ども療育センター
について
学校給食について
佐和山城跡について
市幼稚園について
国民健康保険料の負担軽
減を
いじめ撲滅のために
青少年の健全育成につ
いて
議案第64号平成21年度
(2009年度)彦根市一般会
計補正予算(第3号)に
ついて

議 場 コ ン サ ー ト 開 催

市議会では、会派を超えた議員有志によ
る議会開放推進プロジェクトチームを組織
し、市民に開かれた議会づくりを進めてい
ます。

その取組の一環として、6月1日に第3
回議場コンサートを開催しました。

今回は、金井彰柳さん、瀬戸川まき子さ
んをお招きし、「竹生鳥」、「六段の調べ」、
「さくら」を約30分間、箏、三絃、胡弓で
演奏を行っていただきました。

議場には、大勢の方々にお越しいただき、
「和」を感じる雰囲気の中、心に響く演奏
で心地よい時間を過ごしていただきました。



第4回

議 場 コ ン サ ー ト (予 定)

日 時	平成21年9月7日(月) 13時から
場 所	彦根市議会議場 (市役所5階)
出 演	Re (善利さかえさん、 田中寛子さん)
内 容	電子ピアノ、電子オル ガンによる演奏
曲 目	調整中
その他	詳細は広報ひこねやホ ームページでお知らせ 予定



彦根直銷と開国150周年
Hi Noshike - Gateway to future
彦根市承認No.1023

次の定例会は
9月です

5月定例会は延べ13人が傍聴

本 会 議 の 日 程 (予 定)

開 会	9月7日(月)
代 表 質 問	9月14日(月)
個 人 質 問	9月15日(火)
閉 会	9月16日(水)
い ず れ も 9 時 以 上 開 催 予 定	9月28日(月)

委 員 会 の 日 程 (予 定)

予 算	9月17日(木)
総 務	9月18日(金)
市 民 文 教	9月18日(金)
福 祉 病 院	9月24日(木)
産 業 建 設	9月24日(木)
印 の 委 員 会	9月24日(木)
そ れ 以 外 は 9 時 以 上 開 催 予 定	

編 集 後 記

近畿地方に梅雨入り宣言が発令され
ましたが、昨年のようなゲリラ豪雨の
被害が再発しないことを祈るばかり
です。
さて、5月定例会では、彦根市副市
長定数条例の一部を改正する条例案が
可決され、副市長2人制が導入されま
した。新たな副市長が市政に新風を送
り込んで頂くことを期待します。また、
5月補正予算のうち、東中学校校舎等
整備事業の増額補正を可決しました。
今後、設計・建設等の取組に注視して
いきます。
井伊直弼と開国150年
祭も中間点を過ぎ、今後も
多彩なイベント等が企画さ
れています。多くの市民の方
々の参加で祭を盛り上げて頂
きますように。

ひこね市議会だより第106号
平成21年7月15日発行

編集：議会報編集委員会 発行：彦根市議会 彦根市元町4番2号
電話：0749-22-1411(代)、0749-30-6130(ダイヤルイン)

ひこね市議会だよりは再生紙を利用しています。